

各 位

上場会社名 **株式会社 やまねメディカル**  
 (コード番号 2144 : JASDAQ)  
 本店所在地 東京都中央区八重洲二丁目2番1号  
 代 表 者 代表取締役社長 山 根 洋 一  
 問 合 せ 先 経理財務部長 小 澤 真  
 電 話 番 号 (03)5201-3995  
 (URL <http://www.ymmd.co.jp/>)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成27年11月4日に公表いたしました平成28年3月期の通期の連結業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

( 単位 : 百万円、%)

	営業収入	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	8,000	35	0	0	円 銭 00.00
今回修正予想 (B)	7,795	△530	△570	△1,080	△98.63
増 減 額 (B-A)	△205	△565	△570	△1,080	△98.63
増 減 率 (%)	△2.6	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	6,477	△1,259	△1,290	△1,014	△92.67

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

( 単位 : 百万円、%)

	営業収入	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	7,800	0	0	円 銭 00.00
今回修正予想 (B)	7,670	△495	△1,035	△94.52
増 減 額 (B-A)	△130	△495	△1,035	△94.52
増 減 率 (%)	△1.7	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	6,440	△1,167	△1,040	△95.03

## 修正の理由

- (1) 営業収入については、前年同期対比で約25%の増収を持続していますが、新事業の高齢者住宅の入居率及び併設通所介護施設の利用者獲得が、前回修正時の平成27年11月に想定していた計画どおり進捗していないことに加えて、当連結累計期間中に14箇所の既存通所介護事業所の統合を行なった過程で、遠方ご利用者のご利用中止等のマイナス要因が発生したこともあり、当第3四半期連結累計期間において、計画対比では若干下回る結果となりました。今後も増収は持続するものの、現状のトレンドを踏まえて通期予想数値を修正するものであります。
- (2) 営業利益、経常利益及び当期純利益面の損失幅が予想を上回るのは、以下の要因が重なることによるものであります。
  - ① 今期の期初においては、前期からのサービス付き高齢者向け住宅の集中的開設による初期赤字の累増による損失計上が続いたことに加え、営業収入の増加を見越して要員増加を先行させた結果、人件費が大幅に膨張し、大幅な月次数値の損失を計上しておりました。
  - ② これに対処して、早期黒字化を達成すべく、徹底的なコスト削減対策に取り組んだ結果、既存事業については安定的な利益を維持するとともに、全社としても第2四半期に至ってようやく単月黒字を計上しました。しかしながら、上記のとおり新事業の営業収入が計画を下回るようになったため、黒字が定着するには至りませんでした。
  - ③ また、修正幅が営業収入面より利益面の方が大きいのは、想定しておりましたコスト削減による利益改善が、現実にはコスト削減に限界を生じ、特に新事業におけるコストが想定を上回っているためであります。
  - ④ さらに第3四半期決算において、492百万円の繰延税金資産の取り崩しにより当期純利益の大幅な損失を余儀なくされました。

今後、継続的なコスト管理と営業力の強化による営業収入増加の加速を通じて、早期の黒字定着に全力を注入いたしますが、なお業績改善計画の進捗は道半ばであり、現状の利益推移の実態に即して通期予想数値を修正いたします。

以 上